

来週4/3(水)より開催！MRなど近未来の技術一堂に

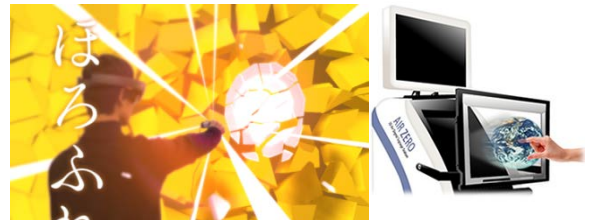
日本最大*！コンテンツビジネスの総合展

コンテンツ 東京 2019 内

第5回 先端デジタルテクノロジー展

会期:4月3日(水)~5日(金) 10:00~18:00 会場:東京ビッグサイト 青海展示棟

主催:リードエグジジションジャパン(株) 後援:NPO 法人 映像産業振興機構/(一社)CiP 協議会/(一社)日本映画テレビ技術協会



先端デジタルテクノロジー展は、VR、AR、MR、インタラクティブ技術、高臨場感映像・音響など、表現・演出の最新テクノロジーが集結する展示会です。映画やアニメ、そしてスポーツ観戦やイベントの演出を盛り上げるこれらの技術の発展は、東京オリンピック・パラリンピックや訪日外国人客の増加にむけての重要要素として、経産省も支援に力をいれています。また、エンターテインメント要素のイメージが強いXR技術ですが、いま、社員の研修・トレーニング用や工場の点検作業などビジネスの場に導入するケースが増えています。

本展には今年、110社*が出展し、最新の技術や製品をお披露目します。SF映画のように、目の前に立体映像が映し出されたり、テーブルや壁にタッチパネル画面のような映像が表示されて、指で画像やアイコンをタップしたり、まさに近未来な技術が続々と出展。日本の未来を作るデジタル技術の最先端を、ぜひご取材ください！

取材のお申込みは <https://www.content-tokyo.jp/shuzai/> からどうぞ。

※出展社数は最終見込み数です。※出展製品は変更になる可能性があります。

今回の見どころ

1. SF映画の世界が現実！近未来の最新技術を体験
2. ビジネスの場で大注目！職場でのVR、AR、MR活用

出展企業の一部を2枚目よりご紹介

取材のお申込みは⇒ <https://www.content-tokyo.jp/shuzai/>

◆本リリースに関する問合せ先 リードエグジジションジャパン(株) 担当: 平野恵玲奈 [TEL:03-3349-8507](tel:03-3349-8507)

1. SF映画の世界が現実！近未来の最新技術を体験

まるで魔法？空中に浮かぶ映像を指でタッチ

(株)ゼロユニット

／インタラクティブシステム「アエラス」、裸眼立体映像装置「エアゼロ」など
空中に浮いた映像を、空中上でタッチできるのが「アエラスエアタッチ」。
スクリーンなしで映像が空中に浮かび、インタラクティブ操作ができます。
会場では、エアゼロとプロジェクターで3層の立体映像空間を作り、ボタ
ンを押すことで映像に変化を加えるなどのデモができます。



触覚×MR(複合現実)、感情を触覚で表現

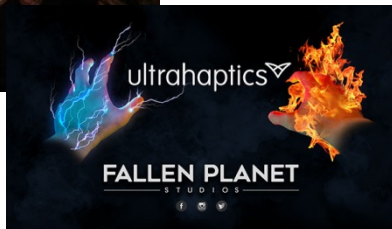
(株)南国ソフト「ほろふれる。」

MR 映像に、「ガシャン!」「むにっ」などの触覚を持って触れることができ
るとい、リアル感抜群の体験ができます。感情の変化を触覚で表現するこ
ともでき、3Dキャラクターと触覚を使ったコミュニケーションをとること
もできます。最新技術×最新技術のすごさを、ぜひ会場で体験ください!

世界初 MRシューティングゲーム

DataMesh(株)

あたかも対象がリアルにその場にあるような体感を得られる「MR 技
術」を活用したゲームです。HoloLens を装着すると目の前に敵のロボ
ットが現れ、モデルガンの先に付けたセンサーを利用してビームを放
ち、敵を倒します。まるで現実空間に本当に敵が現れ、更にそれを倒
すという映画のような体験ができます!



触覚感じる VR ホラー、リアリティがすごい

コーンズテクノロジー(株)／空中ハプティクス

超音波を利用して空中に触感を作り出す技術「空中ハプティクス」。
素手で「何も(見え)ない」ところに触覚を感じられます。会場では、
VRホラー(触覚体験あり)のデモを行います。
今までに感じたことのない、リアリティのあるホラー体験はいかが?

『浮かぶ映像』タッチしないタッチパネル

(株)アスカネット / ASUKA3D プレート

空中に表示された映像をインタラクティブに操作する、SF 映画でおなじみのあの
世界を実現することに成功! 作業現場でのデータ入力や覗き見防止のセキュリテ
ィ面での活用から飲食店でのメニュー表示など、その利用シーンは無限大です。
ぜひ会場でご体験ください。(ゴーグルなしで映像が見えます!)



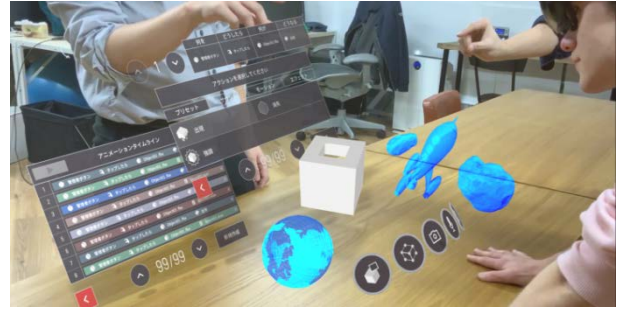
まだまだあります! 3枚目に続く

2. ビジネスの場で大注目！ 職場でのVR, AR, MR 活用

まるで魔法のよう！ 近未来の会議のあり方

(株)南国ソフト/WHITEROOM For HoloLens

会議参加者が HoloLens を被って、会議が始まります。3D 空間には、タップをすると説明の出る写真を表示させたり、この場にいらない人もアバターで表示させることが可能です。出てきたアイデアは空間全てに 3D ペンで自由に空に描けます。また、ボタン一つで見ている風景をそのままキャプチャ、自動でテキスト化されるボイスメモと紐づけて保存。面倒な議事録作成はもう不要です。こんな近未来な会議なら、アイデアも豊富にできそうですね。



新人でもベテラン並みの点検作業が可能に！

(株)ポケット・クエリーズ/QuantuMR(クワンタムアール)

誰でもベテラン人材と同等の作業をすることが出来るようになるソリューションを出品。「MR×AI×IoT」を用いて、現場の最前線の作業・研修・教育などにおいて、ベテラン人材のノウハウを可視化し、レコメンドがもらえる仕組みです。ホロレンズをかけて工場点検にまわれば、危険な場所に近づくとホロレンズから警告音になったり、メーター数値を覗けば画像認識で AI が適正な数値かどうか自動で判断してくれたり、機器の前に立つと動作手順動画が表示されたりと至れり尽くせり。



建築や店舗陳列を XR でシミュレーション！

(株)コミュニケーション・プランニング

建築の場では、景観検討を実施する場合、ミニチュアサイズの模型などが用いられますが、スケールが異なるため現実を想像するのは困難です。しかし XR 技術を使えば、まるで実際の場にいるかのような検証ができます。また店舗での陳列において、色々なパターンを実際に作るのは大変ですが、XR を使えば複数のパターンを簡単に作成し、またそれを顧客に試してもらって意見をもらうことで最適な店舗レイアウトを追究することができるようになります。



工場、観光など、幅広いビジネス向けMR

DataMesh(株)/自動車工場デジタルツイン

自動車工場の製造工程を MR で再現し、工場見学やディーラーへの接客場面で活用。危険な場所の説明を MR で代替でき、よりリアルな体験が可能に。

この他にも、テーマパークで活用したい MR 観光・マーケティング向けデモや、電力会社に導入した MR を使った電線の組立工程学習トレーニングなど、ビジネス向け MR デモが多数体験できます。



取材のお申込みは ⇒ <https://www.content-tokyo.jp/shuzai/>

◆本リリースに関する問合せ AI・人工知能 EXPO 広報担当：平野恵玲奈

TEL: 03-3349-8507

※今後このような FAX が不要の方はお手数ですが、下の口にチェックをし、そのまま FAX: 03-3344-2400 宛にご返信ください。
□今後の FAX 配信を停止してください。 □今後 E-mail での配信にしてください。(E-mail:)